

お客様
保管用

取扱説明書

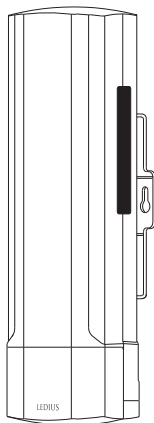
HIC-004W

Takasho

T-2307180-DI



屋外用 Wi-Fi 中継機 HIC-004W



この度は、当社の商品をご購入いただき
誠にありがとうございます。

この説明書は、本製品の施工方法、使用方法、注意事項等について記載しています。
素敵なガーデニングライフをより一層豊かに、安全にお楽しみいただくために、本製品
のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくご使
用ください。また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

はじめに

- 本システムは無線通信を利用した商品であるため、混信や干渉により意図した機能どおりに使用できないことがあります。これによる事件・事故および損害の発生などについて、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 一般的に中継機を使用した場合、通信帯域が半分になるため実行通信速度は低下することがあります。
- 本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関連、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されておらず、これらの機器での使用により、人身事故や財産侵害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- パッケージにはメンテナンスの記載があり、保証書を兼ねておりますので、大切に保管してください。

目 次

● 安全にお使いいただくために	P.3
● 電波に関するご注意	P.4
● 無線LAN製品使用におけるセキュリティに関するご注意	P.4
● 手順と流れ	P.5
● 梱包品一覧	P.5
● 動作環境	P.6
● 施工前チェック	P.7
● 寸法及び名称	P.7
● 施工イメージ	P.9
● 施工前ご注意	P.10
● 施工方法	P.11
・壁面及び角柱(□75mm以上)取付の場合	P.11
・円柱(約Φ40～60mm)取付の場合	P.12
● 給電方法	P.13
● 親機 (Wi-Fiルーター) との接続方法	P.14
● 動作モード設定	P.15
● カスタマイズ設定	P.22
● その他	P.31
● 商標について	P.31
● 日常のお手入れ	P.31
● 故障かなと思ったらご確認ください	P.31
● 廃棄について	P.31
● 仕様	P.32

安全にお使いいただくために

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。取扱説明書の内容から逸脱した行為による不具合や事故の発生については、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



警告

誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。



警告

- この器具は屋外用Wi-Fi中継機ですが、冠水の恐れのある場所、くぼ地など水のたまる場所、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。このような場所で使用すると火災、感電などの故障の原因となります。
- 布や紙など、燃えやすいものをかぶせないでください。
- 金属やゴミを差し込まないでください。

(器具のすき間へ、針金やヘアピン、可燃物などを差し込まないでください)

- 電源コードが傷んだ状態では使用しないでください。
- 異常時は使用を停止してください。(煙が出たり、異臭がしたら、すぐに電源プラグを抜いてください)
- お客様自身で分解、改造は絶対にしないでください。



注意

- この商品は電気製品であり永久には使用できません。
- この商品を施工する場合は、メンテナンスを考慮した施工を行ってください。
- 使用環境が-20℃以下および70℃以上になる場所では使用しないでください。
- 強い振動、衝撃のある場所で使用しないでください。
- 引火する危険のある場所で使用しないでください。
- コードを無理に引っ張らないでください。
- 給湯器、空調機器の排気が直接商品に当たらないように施工してください。
- 殺虫剤や苛性ソーダ、塩酸などの薬品を商品にかけないでください。
- 目的以外の使用は絶対にしないでください。
- 無理な荷重をかけないでください。
- 海岸地帯など塩害が起こりやすい場所では、発錆や腐食による不具合が発生する可能性がありますので使用しないでください。

- 器具を水洗いしないでください。
- 国外で使用しないでください。
- 高圧洗浄器を使用し洗浄しないでください。
- コードを水などの液体につけないでください。
- 各部分の尖った部分で手などを傷つけないようにしてください。
- 長期間使用しない場合は電源を切ってください。
- 商品が破損した場合はすぐに施工店もしくは販売店に連絡してください。破損したままで使用すると事故の原因になります。
- 水勾配を考慮し、水没しないように施工してください。
- 濡れた手で扱わないでください。感電の恐れがあります。
- 必ず防雨型コンセントをご使用ください。
- 常時、水がかかる場所へ設置しないでください。

電波に関するご注意

本製品は電波法に基づく小規模な無線局に使用するための無線設備として、工事設計認証を受けていますので、本製品を使用するときに免許の申請は必要ありません。ただし以下の事項を絶対におこなってはけません。

- (1)本製品の分解または、改造すること
- (2)本製品の認証シールを剥がすまたは、改ざんすること
- (3)本製品を日本国外で使用すること

本製品を以下の場所で使用しないでください。

- (1)ペースメーカーや医療機器、産業、科学機器等の近く
- (2)工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)の近く
- (3)特定小電力無線局(免許を要しない無線局)の近く
- (4)電気機器・AV・OA機器などの磁気をおびている場所や電磁波が発生している場所(電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など)の近く

無線LAN製品使用におけるセキュリティーに関するご注意

無線LANは電波を使用し、PC(パソコン)等とアクセスポイント間にて情報のやり取りを行います。そのためLANケーブルを必要とせず、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能となるメリットがあります。しかし、電波はある程度の範囲内であれば障害物(壁等)を越えすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行わない場合、以下の事象のような問題が発生する可能性があります。

- (1)通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID、パスワードまたはクレジットカード等の個人情報、メールの内容等の通信情報を盗み見られる。
- (2)不正に侵入される
 - 1.無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
 - 2.特定の人物になりすまして通信を行い、不正な情報を流す(なりすまし)
 - 3.コンピュータウイルス等を流し、データやシステムの破壊をする(破壊)
 - 4.傍受された通信内容が書き換えられ、発信される(改ざん)

本来、無線LANカードやアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っています。そのため無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することにより、問題の発生する可能性は減少します。

無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティーに関する設定が施されていない場合があります。そのためお客様がセキュリティー問題の発生する可能性を少なくするためには、無線LANカードやアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティーに関する全ての設定を行ってください。なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティー設定が破られる場合もあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。

お客様がセキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお願いいたします。

手順と流れ

必ず以下の順序にて施工をおこなってください

① 動作環境を満たしているか、ご確認ください。

➡ 動作環境 <P.6>

➡ 施工前チェック <P.7>

② 初期設定(動作確認)を実施ください。

➡ 「かんたん!接続設定ガイド」(別紙)



③ 施工を実施ください。

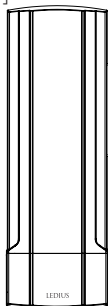
➡ 施工方法 <P.11 >

※ 以下の各項目をご一読ください。

電波に関するご注意 / 無線 LAN 製品使用におけるセキュリティーに関するご注意 <P.4 > / その他 / 商標について <P.31 >

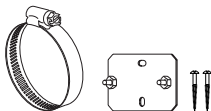
梱包品一覧

[本体]



[取付金具]

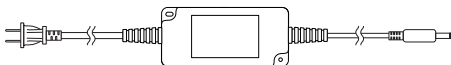
- 取付リング
- 取付プレート
- 木ネジ×2



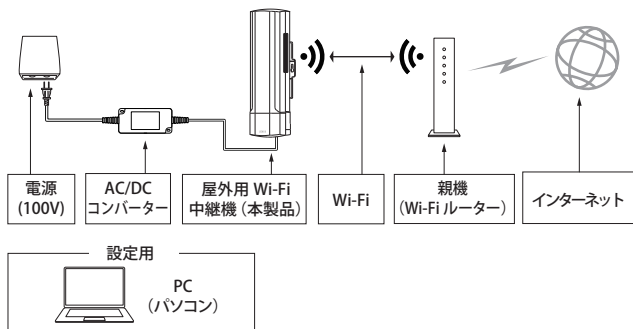
[その他]

- かんたん!接続設定ガイド
- 取扱説明書(本書)

[AC/DCコンバーター]



屋外用Wi-Fi中継機を使うために必要なもの



■ インターネットについて

安定して本製品をご利用いただくために固定回線のご使用をおすすめします。

■ 親機(Wi-Fiルーター)について

建築の構造や周囲の電波環境にもよりますが、親機(Wi-Fiルーター)と本製品間の推奨距離は10m以内です。可能であれば、より近い場所に設置してください。

■ 設定用PC(パソコン)について

無線LAN対応のPC(パソコン)をご使用ください。有線接続で設定する場合、有線LANポートとLANケーブルが必要になります。

【対応OS】

Windows7以降、MacX10.6以降

【対応Webブラウザ】

Google Chrome推奨、

Internet Explorer8.0以降、

Safari3.0以降、Microsoft Edge

■ Wi-Fiについて

- 周波数2.4Ghzの801.11 b/g/n対応の親機(Wi-Fiルーター)と接続して使用してください。
- 本製品のWi-Fi名称と接続パスワードは特殊文字を使用しないでください
(例えば: スペース、ハイフン、アンダーバーや記号等)。英文字、数字のみ使用してください。
- WEP方式のWi-Fiを使用しないでください。
WEP方式は旧式であり安全上リスクがありますので、WPAもしくはWPA2方式をご利用ください。
- 無線接続品質は下記のような状況で影響される可能性があります。
 - ・金属ドアが本製品と親機(Wi-Fiルーター)の間にある
 - ・コンクリート、石、ブロックタイプの壁、もしくはアルミ質の断熱材が本製品と親機(Wi-Fiルーター)の間にある
 - ・多重の壁が本製品と親機(Wi-Fiルーター)の間にある
 - ・防火ドアもしくは防火ガラスが本製品と親機(Wi-Fiルーター)の間にある
 - ・鉄製の棚が本製品と親機(Wi-Fiルーター)の間にある
- ラジオ等の無線装置から離れた場所にしてください
無線装置と本製品の間は2m以上離して置いてください。本製品の電源は、無線装置の電源と同じコンセントを使用しないでください。

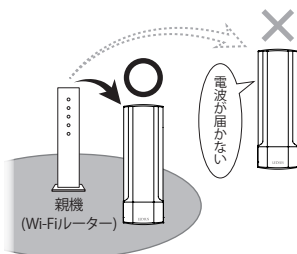
施工前チェック

- インターネットに接続されたWi-Fi環境をご利用中であること
- 設定用のPC(無線LAN対応)環境があること(有線接続で設定する場合、有線LANポートとLANケーブルが必要になります。)
- 設置予定場所で親機(Wi-Fiルーター)の電波が十分届く事。(本製品の設置場所でWi-Fi電波を確保するようにしてください)

● 親機Wi-Fiが届くことの確認方法

- ① スマートフォンなどのWi-Fi接続できる機器を親機(Wi-Fiルーター)に接続します。
- ② 本製品の設置予定場所にて、①で接続した機器がインターネット接続できることをご確認ください。

※ Wi-Fiの電波は大きく分けて2.4Ghzと5Ghzの2種類ありますが、本製品は2.4GHz対応の親機とのみ接続可能です。

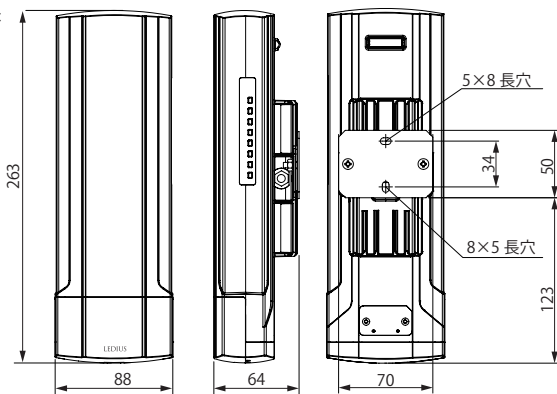


寸法及び名称

● 付属品：取付金具一式、AC/DCコンバーター

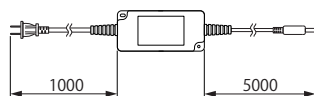
● 単位:mm

本体

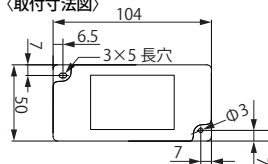


AC/DCコンバーター

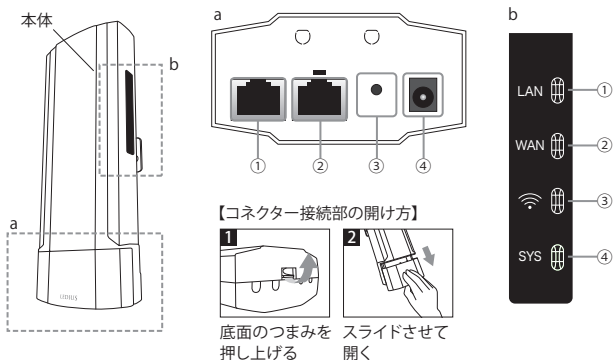
〈コード長〉



〈取付寸法図〉



各部の名称とはたらき



a：各コネクタとリセットボタンのはたらき

① LANコネクタ

PC(パソコン)等の機器を、有線LANで本製品に接続するためのコネクタです。

② WANコネクタ

親機(Wi-Fiルーター)等の機器を、有線LANで本製品に接続するためのコネクタです。

③ リセットボタン

このスイッチを約10秒以上押すことにより、出荷時の設定に戻します。

④ DCコネクタ

AC/DCコンバーター(付属)を接続し、本製品に給電ができます。

b：各ランプのはたらき

① LANランプ

緑色点滅:LANコネクタにPC(パソコン)などの端末が接続されている。

消灯:LANコネクタに何も接続されていない。

② WANランプ

緑色点滅:WANコネクタに親機(Wi-Fiルーター)などが接続されている。

消灯:WANコネクタに何も接続されていない。

③ Wi-Fiランプ

緑色点滅:接続設定が完了し、本製品から設定したWi-Fiが発信されている。

消灯:接続設定が行われていない。

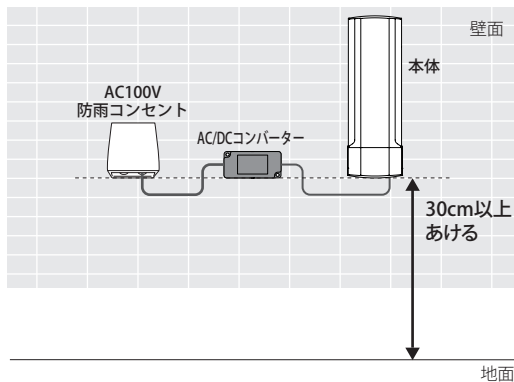
④ SYSランプ

緑色点灯:電源がオン状態でシステムが起動している

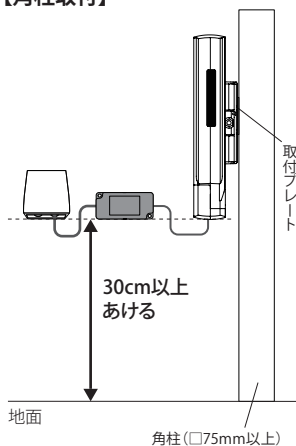
消灯:電源がオフ状態

メンテナンスを考慮した施工をおこなってください

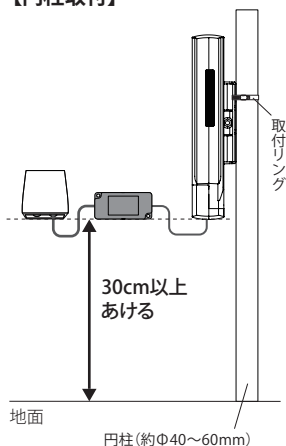
【壁面取付】



【角柱取付】

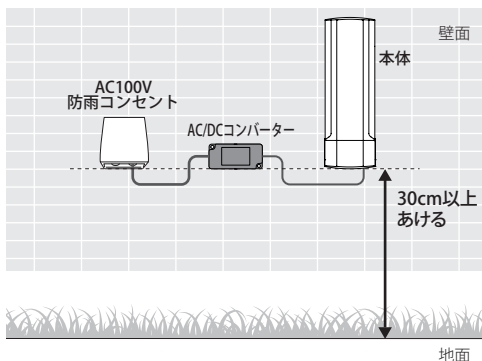


【円柱取付】



屋外での電源の供給には、必ずAC100V防雨コンセントを使用してください。

- 直射日光が当たらない、風通しの良い場所に設置してください。
- 本製品及びAC/DCコンバーターは、地面から最低30cm以上で、軒下など雨が直接かからない壁面などに取り付けてください。
- 本製品と親機(Wi-Fiルーター)の距離が離れていたり、親機(Wi-Fiルーター)との間に障害物が多いとWi-Fi電波が減衰し、正常に通信がおこなえない原因となります。



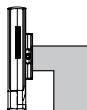
- この商品は、壁面/角柱/円柱取付専用です。以下のような取り付けの場合、火災・感電・落下の原因となります。



×天井面



×据置き



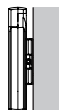
×本体より小さい取付面



×補強のない薄い壁



×傾斜面



×上下が逆

⚠️ポイント

水周りや雨ざらしの場所への設置は、電気工事店にご相談ください。

施工方法

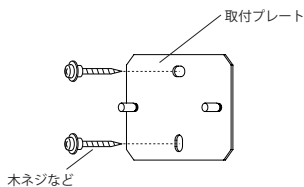
【壁面及び角柱(□75mm以上)取付の場合】

1 取付プレート(付属)を取り付けます

ナットを外し、取付プレート(付属)を木ネジ(付属)または、取付面に合ったネジで、壁面または角柱(□75mm以上)に取り付けます。

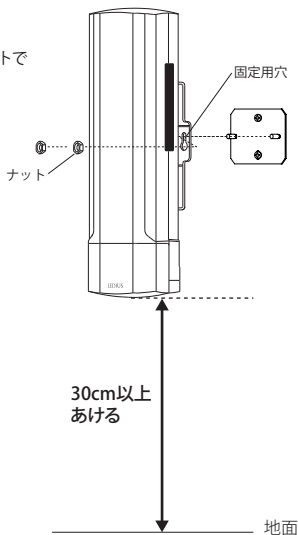
⚠️ ご注意

本製品が地面から最低30cm以上で、軒下など雨が直接かからない設置場所となるように、取付プレート(付属)を取り付けてください。



2 本製品を取り付けます

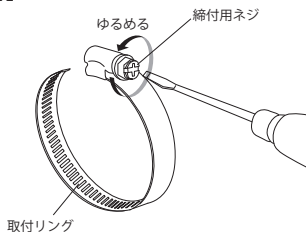
本製品の固定用穴を通し、ナットで固定します。



【円柱(約Φ40～60mm)取付の場合】

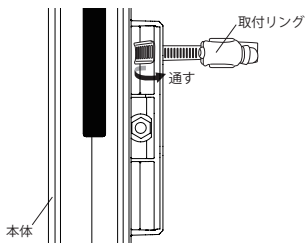
1 取付リング(付属)を開きます

締付用ネジをゆるめ、取付リング(付属)を開きます。



2 取付リング(付属)を通します

取付リング(付属)を本体に通します。

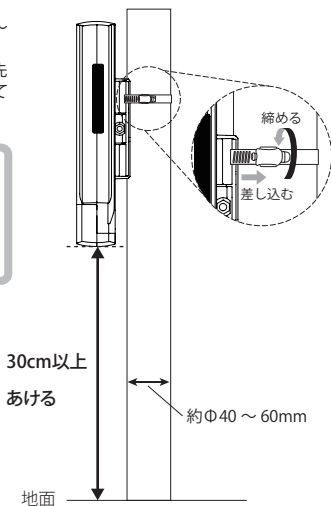


3 本製品を取り付けます

取付リング(付属)を円柱(約Φ40～60mm)に巻き付けます。右図のように取付リング(付属)の先端を差し込み、締付用ネジを回して固定します。

⚠️ ご注意

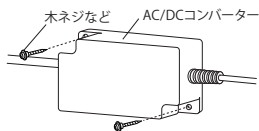
本製品が地面から最低30cm以上で、軒下など雨が直接かからない設置場所となるように、取付プレート(付属)を取り付けてください。



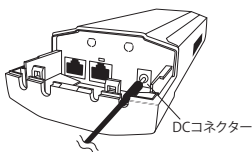
給電方法

1.【AC/DCコンバーター(付属)による給電】

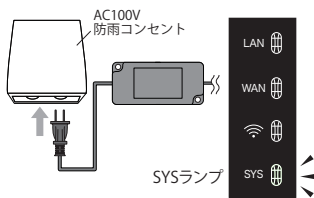
- 1 AC/DCコンバーター(付属)をM3の木ネジ(別売)など取付面と合ったネジを使用し、取り付けてください。



- 2 本製品のDCコネクターにAC/DCコンバーター(付属)を接続します。



- 3 AC/DCコンバーターをAC100V防雨コンセントに接続し、SYSランプが緑色に点灯することを確認してください。

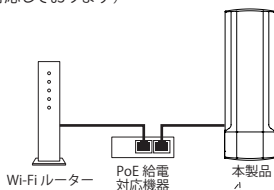


2.【PoE給電機器(市販品)を接続する】

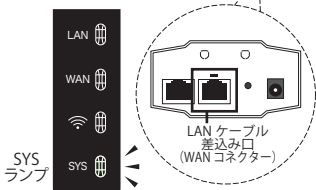
本製品の電源はPoEに対応しています。PoE給電機器(市販品)などにLANケーブルを接続してください。(本製品はIEEE802.3af規格に対応しております)

- 1 PoE給電機器(市販品)の電源をオンにします。

- 2 本製品とPoE給電機器(市販品)をLANケーブルで接続します。
※屋外対応のLANケーブルを使用する、もしくは、保護管などで必ずケーブル保護をおこなってください。
※接続するLANケーブルは必ずエンハンスカテゴリ5e以上の4対UTP / STPケーブルをご使用ください

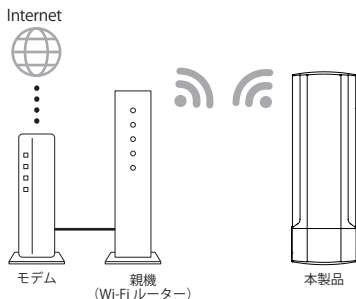


- 3 SYSランプが緑色に点灯することを確認してください。



親機 (Wi-Fiルーター) との接続方法

1.【無線LANで親機 (Wi-Fiルーター) と本製品を接続する】



Wi-Fi接続設定方法は、付属の「かんたん！接続設定ガイド」をご覧ください。

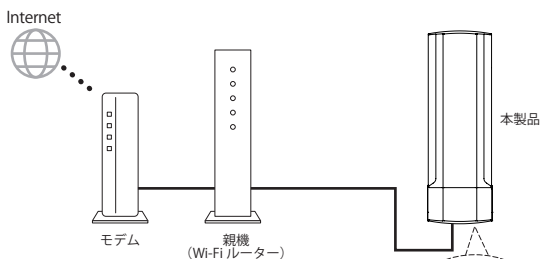
【設定可能な動作モード】

WISP Mode (推奨)、Repeater Mode

※「かんたん！接続設定ガイド」は WISP Mode (推奨) を対象としております。

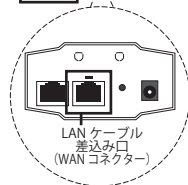
※各動作モードの詳細及び、設定方法はP.15をご参照ください。

2.【有線LANで親機 (Wi-Fiルーター) と本製品を接続する】



⚠️ ご注意

屋外対応のLANケーブルを使用する、もしくは、保護管などで必ずケーブル保護対策をおこなってください。



【設定可能な動作モード】

AP Mode

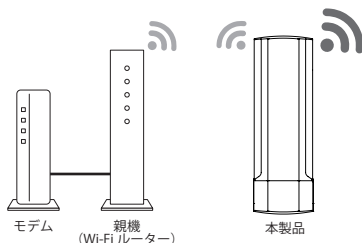
※各動作モードの詳細及び、設定方法はP.15をご参照ください。

動作モード設定

通常、屋外用Wi-Fi中継機としてご使用いただく場合、**WISP Mode**での動作設定を推奨しております。付属の「かんたん！接続設定ガイド」にしたがって動作モードを設定してください。また、本製品は、WISP Mode以外にも、動作モード設定をおこなうことで、用途に合わせてお使いいただけます。

WISP Mode (推奨)

親機(Wi-Fiルーター)と本製品を無線接続し、屋外にLANケーブルを敷設することなく、本製品からWi-Fiを新たに発信することができます。



Wi-Fi接続設定方法は、付属の「かんたん！接続設定ガイド」をご覧ください。

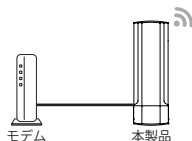
〈その他の動作モード設定〉

動作モード選択画面(P.16、17参照)を表示させてから各モードの設定に進んでください。

1. [Gateway Mode]

P.18

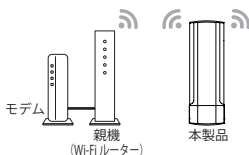
モデム(プロバイダーから提供された機器)と本製品を接続し、本製品を親機(Wi-Fiルーター)として使用します。本製品からWi-Fiを発信するまたは、LANコネクタからインターネット接続することができます。



2. [Repeater Mode]

P.19

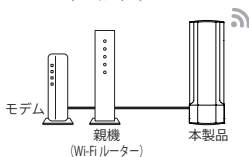
親機(Wi-Fiルーター)と本製品を無線接続し、本製品から親機Wi-Fiを発信することで、親機Wi-Fiが届く範囲を拡張することができます。



3. [AP Mode]

P.20

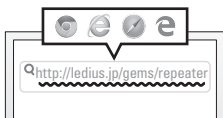
親機(Wi-Fiルーター)と本製品を有線接続し、本製品からWi-Fiを発信することができます。



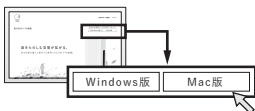
●動作モード選択画面を表示

〈その他の動作モード設定〉1.~3.の各モードを設定する前に、動作モード選択画面を表示させます。

- ①PC(パソコン)からWebブラウザを起動します。ブラウザのアドレスに「http://ledius.jp/gems/repeater」を入力し、ダウンロードサイトへアクセスします。



- ②ご使用のOSに応じて、「Windows版ダウンロード」「Mac版ダウンロード」から接続設定ツールをダウンロードします。



- ③本製品とPC(パソコン)を接続させます。

本製品とPC(パソコン)を「有線接続」「無線接続」、どちらかの方法で接続させてください。

【有線接続】LANケーブルで有線接続する



LANケーブルを本製品のLANケーブル差込み口に接続し、④へ進みます。

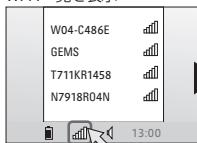
【無線接続】Wi-Fiで無線接続する



本製品とPC(パソコン)をWi-Fiで無線接続します。**Windowsの場合** または **Macの場合** へ進みます。

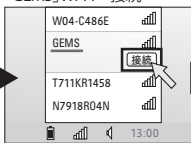
Windowsの場合

Wi-Fi一覧を表示



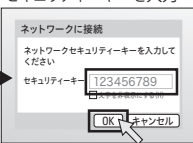
「ネットワークアイコン」をクリックし、Wi-Fi一覧を表示します。

「GEMS」Wi-Fiへ接続



「GEMS」をクリックし、「接続」をクリックします。

セキュリティキーを入力



セキュリティキーに「123456789」を入力し、「OK」をクリックします。

Macの場合

Wi-Fi一覧を表示

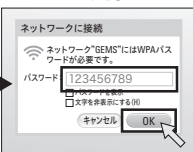


「Wi-Fiアイコン」をクリックし、「GEMS」をクリックします。Wi-Fi一覧を表示します。

「GEMS」Wi-Fiへ接続



パスワードを入力

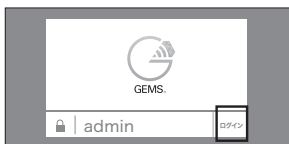


パスワードに「123456789」を入力し、「OK」をクリックします。

- ④ダウンロードした接続設定ツールをダブルクリックし、実行します。



- ⑤パスワード「admin」を入力し、「ログイン」をクリックします。



- ⑥設定アイコンをクリックします。



- ⑦「Wizard」をクリックして、動作モード選択画面を表示します。



●各動作モードの設定手順

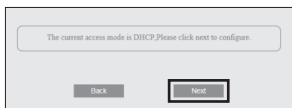
1.【Gateway Mode】

「Gateway Mode」の設定は、モデムと本製品を事前にLANケーブルでWANコネクタに接続した状態でおこなってください

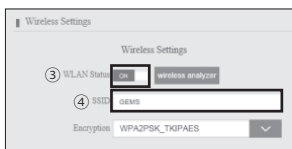
- ①動作モード選択画面で、「Gateway Mode」をクリックします。



- ②「Next」をクリックします。



- ③「WLAN Status」欄を設定します。
ON状態:Wi-Fi接続もしくは、LANケーブルで有線接続でのインターネット接続を可能にします。(手順④に進みます。)



OFF状態:LANケーブルで有線接続のみインターネット接続を可能にします。(手順⑥に進みます。)

- ④「SSID」欄に任意の中継機Wi-Fi名を半角英数1文字以上で設定します。

- ⑤「Key」欄に任意の中継機Wi-Fiパスワードを半角英数8文字以上で設定します。



- ⑥「Next」をクリックします。クリックすると設定内容が保存されます。



- ⑦保存が完了すると、Wi-Fiランプが緑色に点滅します。P.21の中継機Wi-Fiの接続確認を行います。



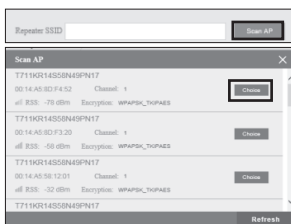
2.【Repeater Mode】

親機 (Wi-Fiルーター) との接続方法は、P.14の1.【無線LANで親機 (Wi-Fiルーター) と本製品を接続する】をご確認ください

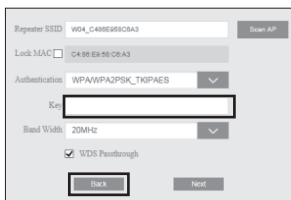
- ①動作モード選択画面で、「Repeater Mode」をクリックします。



- ②「Scan AP」をクリックし、Wi-Fi一覧を表示します。接続したい親機Wi-Fiの「Choice」ボタンをクリックします。(親機Wi-Fi情報の確認方法はP.21をご参照ください) ※親機Wi-Fiは2.4Ghz帯域のみ表示されます。



- ③「Key」欄に親機Wi-Fiパスワードを入力し、「Next」をクリックします。クリックすると設定内容が保存されます。(親機Wi-Fi情報の確認方法はP.21をご参照ください)



- ④保存が完了しますと、Wi-Fiランプが緑色に点滅します。P.21の中継機Wi-Fiの接続確認を行います。



3.【AP Mode】

親機 (Wi-Fiルーター) との接続方法は、P14の2.【有線LANで親機 (Wi-Fiルーター) と本製品を接続する】をご確認ください

- ①動作モード選択画面で、「AP Mode」をクリックします。



- ②「SSID」欄に任意の中継機Wi-Fi名を半角英数1文字以上で設定します。

- ③「Key」欄に任意の中継機Wi-Fiパスワードを半角英数8文字以上で設定し、「Next」をクリックします。



- ④「Next」をクリックします。クリックすると設定内容が保存されます。



- ⑤保存が完了すると、Wi-Fiランプが緑色に点滅します。P.21の中継機Wi-Fiの接続確認を行います。(ロード画面が終了しない場合がありますが、ランプが点滅していれば、設定は完了しています。)

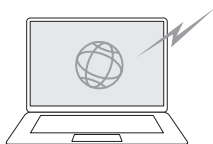


●中継機Wi-Fiの接続確認方法

- ①PC(パソコン)などのデバイスで中継機Wi-Fiに接続します。接続方法はP.16の[無線接続]をご参照ください。(接続は任意で設定したSSID・パスワードを入力してください)

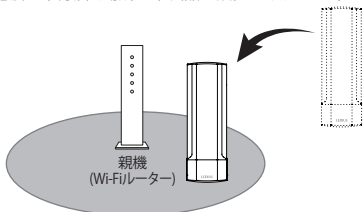


- ②Webブラウザを起動し、正常にインターネット接続されていることをご確認ください。



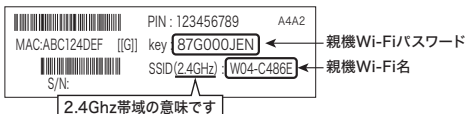
📍ポイント

インターネットがつながりにくい、または、つながらない場合は、親機(Wi-Fiルーター)の電波が十分届く場所へ本製品を設置してください。



📍ポイント

親機Wi-Fi情報の確認方法



一般的に親機のラベルにて確認が可能です。親機Wi-Fi名のSSID欄にて周波数帯域が確認できます。

※詳しくは、ご使用の親機(Wi-Fiルーター)の取扱説明書をご確認ください。

カスタマイズ設定

カスタマイズ設定画面は、本製品の各種設定、機器状態やWi-Fi電波状態の確認するための画面です。次の設定または確認をおこなうことができます。

1.【Device Status】

本商品に関する様々な情報を確認できます

1-1 Status (P.24)

ファームウェアバージョン、ハードウェア、システム稼働時間情報の確認

1-2 Wireless Status (P.24)

本製品の無線機能に関する情報、親機(Wi-Fiルーター)に関する情報の確認

1-3 LAN Status (P.25)

本製品LAN側の状態についての確認

1-4 WAN Status (P.25)

本製品WAN側の状態についての確認

2.【Wireless】

本製品の無線機能に関する設定ができます

2-1 Virtual AP (P.26)

Wi-Fiの発信設定(最大3個まで)

2-2 Access Control (P.26)

デバイス(ご使用の端末)の接続制限の設定

2-3 Advanced Settings (P.27)

Wi-Fi電波に関する詳細設定

3.【Management】

本製品のシステム情報管理や個人設定ができます

3-1 System Time (P.28)

本製品の時間設定。

3-2 Signal Tracking (P.29)

他のWi-Fi電波の強さの確認

3-3 Upgrade Firmware (P.29)

本製品のファームウェアの更新

(ファームウェアの更新をおこなうことで、本製品のシステムを最新の状態にできます)

3-4 System (P.30)

本製品のカスタマイズ設定のバックアップ、カスタマイズ設定の復元、本製品のリセットと再起動

3-5 User (P.30)

ログイン時のパスワードの変更

●カスタマイズ設定画面表示方法

①接続設定ツールを起動し、ログインをします。

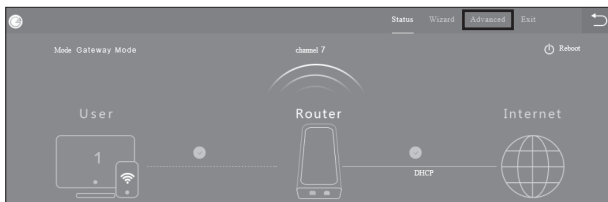
※接続設定ツールのダウンロード方法およびログイン方法はP.16をご参照ください。

②設定アイコンをクリックします。

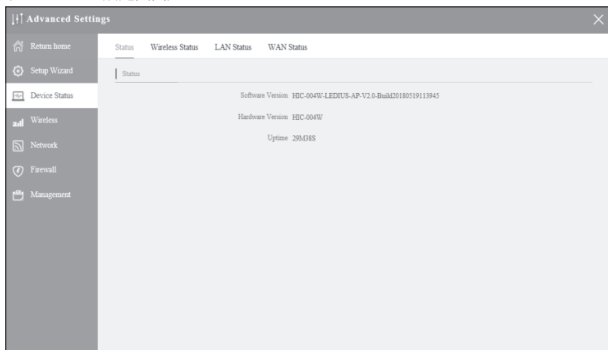
設定アイコン



③「Advanced」をクリックして、カスタマイズ設定画面を表示します。



[カスタマイズ設定画面]



●カスタマイズ設定手順

1.【Device Status】

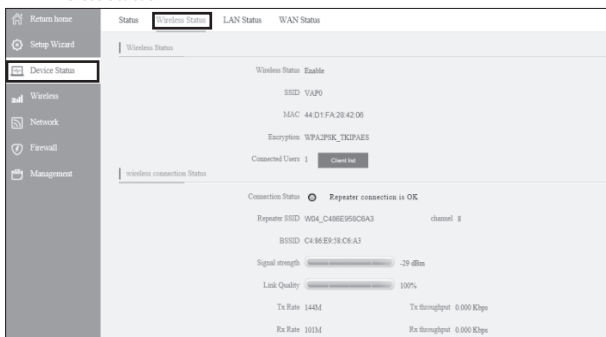
1-1 Status



- ①「Device Status」「Status」の順にクリックし、確認画面を表示します。
- ②次の内容を確認できます。

Software Version	ファームウェアのバージョン
Hardware Version	ハードウェアのバージョン
Uptime	本製品の稼働時間

1-2 Wireless Status



- ①「Device Status」「Wireless Status」の順にクリックし、確認画面を表示します。
- ②次の内容を確認できます。

Wireless Status

Enable:無線LAN機能の有効

Disable:無線LAN機能の無効

SSID

本製品から発信しているWi-Fiの名称

MAC

本製品のMACアドレス

Encryption

パスワードの暗号化方式

Connected Users

本製品に接続しているデバイスの台数

「Client list」をクリックすると接続しているデバイスの接続時間、MACアドレス、Wi-Fi電波信号の強さを表示

Connection Status

本製品と親機(Wi-Fiルーター)の接続状態を確認できます。

緑色に点滅:正常に接続している状態

赤色に点滅:親機(Wi-Fiルーター)と接続できていない状態

Signal strength

親機(Wi-Fiルーター)からのWi-Fi電波信号の強さ

Link Quality

無線通信品質

Tx Rate

データ送信速度

Tx throughput

データ送信実行速度

Rx Rate

データ受信速度

Rx throughput

データ受信実行速度

1-3 LAN Status



- ①「Device Status」「LAN Status」の順にクリックし、確認画面を表示します。
- ②次の内容を確認できます。

LAN IP

LAN側のIPアドレス

Subnet Mask

LAN側のサブネットマスク

MAC

LAN側のMACアドレス

DHCP Status

Enable:IPアドレスを自動取得する

Disable:IPアドレスを自動取得しない

DHCP address range

IPアドレスの自動取得範囲

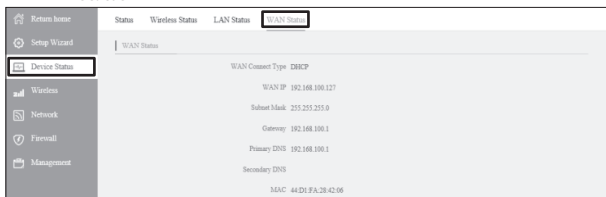
Assigned IP

取得したIPアドレス数量

DHCP list

取得したIPアドレス一覧

1-4 WAN Status



- ①「Device Status」「WAN Status」の順にクリックし、確認画面を表示します。
- ②次の内容を確認できます。

WAN Connect Type

WAN側のIPアドレスの取得方法

WAN IP

WAN側のIPアドレス

Subnet Mask

WAN側のサブネットマスク

Gateway

デフォルトゲートウェイのIPアドレス

Primary DNS

一次側DNSサーバーのIPアドレス

Secondary DNS

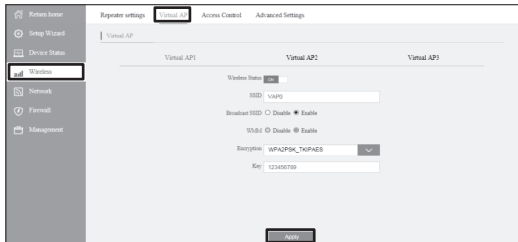
二次側DNSサーバーのIPアドレス

MAC

MAC側のIPアドレス

2.【Wireless】

2-1 Virtual AP



- ①「Wireless」「Virtual AP」の順にクリックし、確認画面を表示します。
- ②次の内容を設定します。

Wireless Status

ON:新たにWi-Fiを設定する
OFF:新たにWi-Fiを設定しない

SSID

新たに発信するWi-Fiの名称を半角英数1文字以上で設定

Broadcast SSID

Enable:Wi-Fi接続時、SSIDを表示する
Disable:Wi-Fi接続時、SSIDを表示しない
(Disableの場合、Wi-Fi接続にはSSIDの入力も必要です)

WMM

Enable:他のWi-Fiより優先してデータを通信する
Disable:平常のデータ通信

Encryption

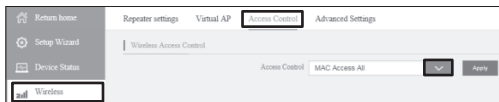
パスワードの暗号化方式の選択

Key

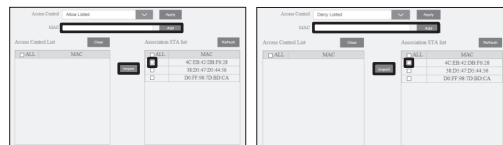
新たに発信するWi-Fiのパスワードを半角英数8文字以上で設定

- ③「Apply」を押し、設定を適用させます。

2-2 Access Control

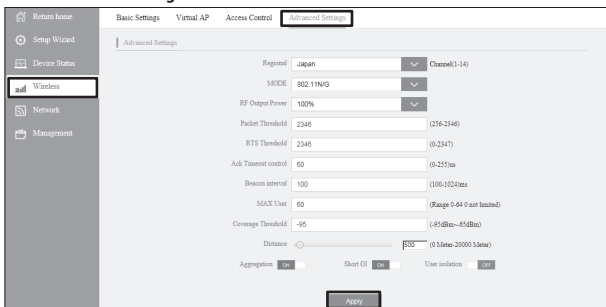


- ①「Wireless」「Access Control」の順にクリックし、設定画面を表示します。
- ②▼をクリックし、「Allow Listed」または「Deny Listed」に変更します。



- ③デバイスを選択します。
【Allow Listedの場合】
接続を可能にしたいデバイスのMACアドレスを、MAC欄に入力し「Add」をクリックする、または「Association STA list」から選択してください。
【Deny Listedの場合】
接続不可にしたいデバイスのMACアドレスを、MAC欄に入力し「Add」をクリックする、または「Association STA list」から選択してください。
- ④「Import」をクリックし、選択したMACアドレスを「Access Control List」に反映させます。
- ⑤「Apply」を押し、設定を適用させます。

2-3 Advanced Settings



- ①「Wireless」「Advanced Settings」の順にクリックし、設定画面を表示します。
- ②次の内容を設定します。

Regional

本製品を使用する場所を設定

MODE

使用する周波数帯域を選択

RF Output Power

Wi-Fi電波信号の強さを設定

Packet Threshold

1フレーム当たりのデータ受信量を設定

RTS Threshold

RTS機能を有効にするデータ送信要求値のしきい値を設定

ACT Timeout control

タイムアウトを行うまでの時間を設定

Beacon interval

値を小さくすることで、中継機Wi-Fiの検知や接続の速度を速めることが可能

MAX User

接続可能なデバイスの数量を設定

Coverage Threshold

カバレッジの速度設定

Distance

Wi-Fi電波の発信距離を設定

Aggregation

ON:複数回線のデータをまとめて送信

OFF:各回線ごとにデータを送信

Short GI

ON:データの送信間隔を大きくし、電波同士が干渉しないようデータを送信

OFF:平常の送信間隔でデータを送信

User isolation

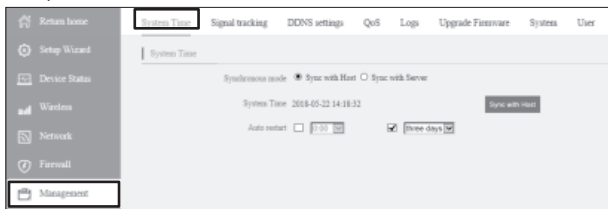
ON:本製品に接続しているデバイス同士のデータ通信を制限する

OFF:デバイス同士のデータ通信を制限しない

- ③「Apply」を押し、設定を適用させます。

3.【Management】

3-1 System Time



- ①「Management」「System Time」の順にクリックし、設定画面を表示します。
- ②「Synchronous mode」欄の「Synchronous Host」または「Synchronous Server」を選択します。
Synchronous Host:親機 (Wi-Fiルーター) からシステム時刻を取得します。
Synchronous Server:サーバからシステム時刻を取得します。
- ③次の内容の確認または設定ができます。

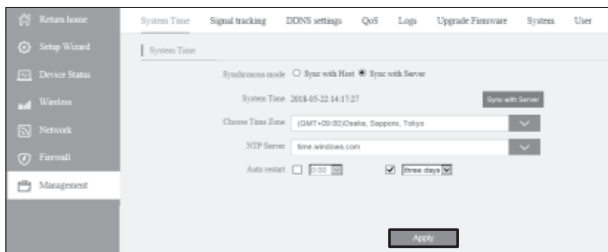
【Synchronous Hostの場合】

System Time

本製品のシステム時刻を確認が可能。「Sync with Host」をクリックすると、システム時刻を再取得する

Auto restart

システム時刻の自動取得をおこなうタイミングを設定する



【Synchronous Serverの場合】

System Time

本製品のシステム時刻の確認が可能。「Sync with Server」をクリックするとシステム時刻を再取得する

Choose Time Zone

タイムゾーンの設定

NTP Server

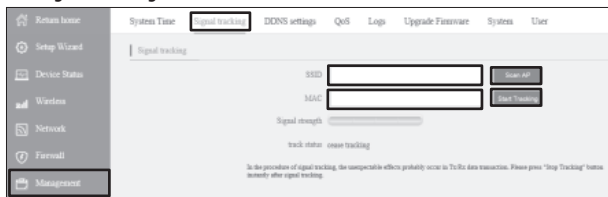
NTPサーバーの設定

Auto restart

システム時刻の自動取得をおこなうタイミングを設定

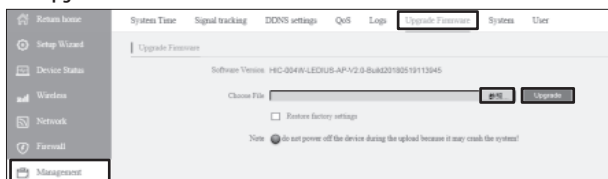
- ④「Apply」を押し、設定を適用させます。

3-2 Signal Tracking



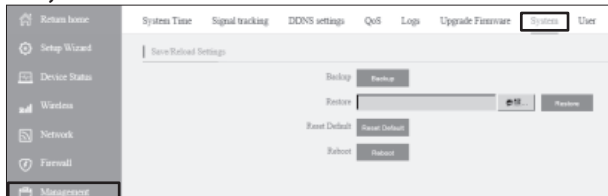
- ①「Management」「Signal Tracking」の順にクリックし、設定画面を表示します。
- ②確認したいWi-Fi電波を指定します。確認したいWi-FiのSSIDとMACアドレスを入力してください。
- ③「Start Tracking」をクリックし、「Signal strength」欄にWi-Fi電波の強さを表示します。

3-3 Upgrade Firmware



- ①「Management」「Upgrade Firmware」の順にクリックし、設定画面を表示します。
※「Software Version」欄で現在のファームウェアバージョンを確認できます。
- ②「参照」をクリックし、更新したいファームウェアファイルを選択します。
- ③「Update」をクリックし、ファームウェアの更新を行います。
※「Restore factory settings」にチェックを入れると、ファームウェア更新後に本製品が自動で再起動されます。

3-4 System



- ①「Management」「System」の順にクリックし、設定画面を表示します。
- ②次の内容を設定できます。

Backup

「Backup」ボタンをクリックすることで、カスタマイズ設定のバックアップファイルを作成できます。

Restore

カスタマイズ設定の復元ができます。

「参照」をクリックし、バックアップファイルを選択します。

「Restore」ボタンをクリックし、復元します。

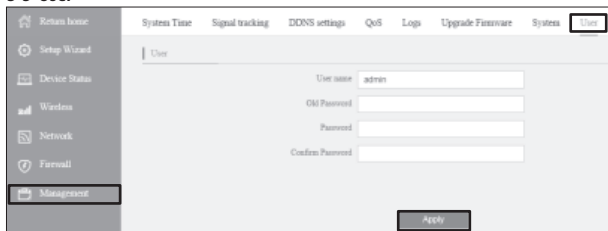
Reset Default

「Reset Default」ボタンをクリックすることで、本製品を出荷時の設定に戻すことができます。

Reboot

「Reboot」ボタンをクリックすることで、本製品を再起動できます。

3-5 User



- ①「Management」「User」の順にクリックし、設定画面を表示します。
- ②次の内容を入力します。

Old Password

現在使用しているログイン時のパスワードを入力します。

初期状態は「admin」が設定されています。

Password

新たに使用したいログイン時のパスワードを半角英数8文字以上で入力します。

Confirm Password

新たに使用したいパスワードの確認のため、「Password」欄に入力したパスワードを再入力します。

- ③「Apply」を押し、設定を適用させます。

その他

- デザインや仕様は予告なく変更することがあります。
- 本書に記載のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。
- 本書では、スマートフォン・タブレットを総称して「スマートフォン」と表記しています。

商標について

- Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- Mac は、アップルインコーポレイテッドの登録商標です。
- Google Chrome は、グーグルエルエルシーの登録商標です。
- Internet Explorer は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- Microsoft Edge は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- Safari は、アップルインコーポレイテッドの登録商標です。

日常のお手入れ

汚れが少ない場合は、水に濡らした毛先の柔らかい布やタオルなどで拭いた後、乾いた布で水分を拭き取ってください。また、汚れがひどい場合には、中性洗剤を水で薄めたもので除去した後、必ず洗剤が残らないように水に濡らした毛先の柔らかい布やタオルなどで拭いた後、乾いた布で水分を拭き取ってください。(シンナーなどの溶剤は使用しないでください)

故障かなと思ったらご確認ください

まずは Q&A をご確認ください。Q&A でご確認のあと直らないときは、お買い求め先、もしくは当社へご連絡ください。

非常に危険ですので分解などは、絶対にしないでください。

屋外用 Wi-Fi 中継機 Q&A

ledius.jp/gems/repeater/support

廃棄について

ご不要になった商品は、各地域の条例などに従って正しく処分してください。

仕様

部品の形状、仕様などが出荷時期によって、予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

無線LAN規格

無線LAN規格	IEEE802.11n/g/b
データ転送速度	IEEE802.11n:300Mbps
周波数範囲/チャンネル	2400~2483.5MHz/1~13ch
伝送方式	DS-SS方式OMF方式
セキュリティ	WPA 2-PSK(TKIP/AES) WPA-PSK(TKIP/AES)

有線LAN規格

有線LAN規格	IEEE802.3u(100BASE-T)
データ転送速度	100/10Mbps
コネクタ形状	RJ-45

その他

外形寸法(単位:mm)	W88×D64×H263
重量	約1.1kg
消費電力	約1.4W
入力電圧	DCコネクタ:DC12V~24V PoEコネクタ:IEEE802.3af (44V~57V)
動作環境	温度-20~70℃ 湿度10~95%
防塵防水性能	IP65
AC/DCコンバーター	INPUT:AC100V 50/60Hz OUTPUT:DC12V 1.5A

◆お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

MADE IN CHINA

株式会社タカショー

本社 〒642-0017
和歌山県海南市南赤坂20-1
TEL.073-482-4128(代)
TEL.073-486-2560(代)

お客様サービスセンター

通話料無料 0120-51-4128

受付時間/月~金 AM9:00~PM5:00
(土、日、祭日、GW、夏期・冬季休暇を除く)

商品についての技術的なお問い合わせ専用ダイヤル

タカショーデジテック テクニカルサポートデスク

TEL.073-482-2424 (代)
受付時間/月~金 AM9:00~PM5:00
(土、日、祭日、GW、夏期・冬季休暇を除く)

【お客様の個人情報とお取り扱いについて】

株式会社タカショーおよびタカショーグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために、発信番号を通知いただいております。なお、個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、お客様サービスセンターまでご連絡ください。